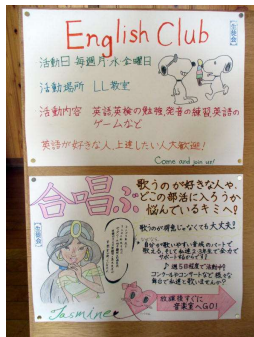


北風と太陽

NO.6 2021.5.10 文責 上谷基博

香芝市立香芝北中学校通信

この1ヶ月を振り返ってみてください。



長かったゴールデンウィークが終わりました。部活動等はある程度ありましたが、「ステイホーム」ということで、ゆっくり過ごせたんじゃないでしょうか。5月に入ったということで、2021年も1/3が終わったということですよ。感じ方は人それぞれですが、私は早かったような、でも長かったようになって感じます。この香芝北中学校に来て1ヶ月と少し。徐々には慣れてきました。先生方の名前も覚えることができました。生徒のみなさんの名前はまだまだですが…。

この1ヶ月を振り返ってみると自分なりに達成できたことはそこそこ多かったと思います。もちろんまだまだ十分ではありませんが、まずまずでした。とにかく生徒のみなさんと先生方が少しでも快適に過ごせる環境を作るのが自分の役割だと考えています。

さて、みなさん、君はこの1ヶ月を振り返った時、どのようなことが頭に浮かんできますか？

生活面でも学習面でも重要なのが“振り返り”です。よかったらこの後君の4月を振り返ってみてください。



みなさん、今一度感染予防を頼みます！



5月に入ったものの、感染状況は大きく好転していませんね。ウイルスはもうそこまで来ていると考えなければならぬでしょう。

とにかく学校内でクラスターが起きることは絶対に阻止したいです。そのためにも、みなさんに今一度感染予防について理解と実行をお願いしたいです。登下校後、昇降口でアルコール消毒を徹底してください。また手洗いを心がけてください。そしてマスクの着用をお願いします。

上谷が気になるのは部活動の時です。競技の性質上、そして熱中症の予防の点から、マスクを外すことが多いと思います。しかし、これはあくまでも特例である

ということ。「部活動は感染症対策をしなくても良い。」ということではありません。ミーティングや着替え等プレイ中よりむしろ密集している時にマスクをしていない様子をこれまで何度も見かけました。また、弁当等昼食をとる時はどうでしょう？

昨年度6月の学校再開以降、給食は班など対面で食べずに全員前を向いて食べていますよね。なのに、もし部活動の時の昼食が対面や円形になっているとしたら…。

とにかく一人ひとりが高い意識を持って行動してくれることを願っています。



<校長室内のCDです。覗いてね！すでに4人借りにきてくれたよ。>

生徒が生徒にきちんとあいさつできるってホンマ素晴らしい！



新前校長先生が就任された6年前から『笑顔と元気』をキャッチフレーズにして学校づくりに取り組んで来られました。当時、香芝市教育委員会の学校教育課長をしていましたので、学校訪問など、何度かこの学校にも来させていただく機会があり、その都度「いい感じやな。」って思っていました。

でも4月に実際に赴任して、今まで以上に素晴らしいと感じるようにな

ったことがあります。それは生徒同士がお互いにあいさつを交わしているということです。学年や性別に関係なく、「おはようございます！」とあいさつが飛び交っているんです。

あいさつを重視している学校は多いです。でも生徒と先生の間でのあいさつは交わしても、生徒同士で自然に交わらせる学校ってそんなに多くはないと思います。この文化はこれからも大事にしたいですね。

